

清流への願い

真光寺川を清流にする会  
世話人 山口拓郎

桜もつつじもあわただしく散り、輝くような新緑の季節を迎えている。下堰親水で毎朝、観察を続けるようになってから、一年が経過した。川の流れるは四季折々多彩な表情をみせながらしばしも止まることはない。  
四月末、下堰橋のたもとに「工事予告」の看板が立てられた。最寄りのガソリンスタンド跡にマンションが建設されることになり、このあたり一帯が大幅に改造されるらしい。南多摩東部建設事務所からその旨、説明があった。活動の拠点として十年来親しんできた場所だけに、不安と残念な思いが交差する。  
それに加え、気がかりなことは、最近流れの濁りが目立つようになってきたことだ。先日の一木会でもそのことが話題となった。観察記録を練りながら2~4月をふりかえってみたい。

{2月}

○観察記録の抜粋

- ・観察実施日数一28日中27日
- ・日の出時刻一6:42→6:14
- ・観察時刻一6:40~6:50
- ・天候一晴13日、曇11日、雨3日
- ・平均気温一5、9度C
- ・平均水温一7、8度C
- ・透視度一平均75
- \*90以上18日、50以下7日
- \*暗緑色に濁る:4日。泡が一面に浮かぶ:2日。

・蟬梅:咲く

- ・コイ一4~8匹、水底に潜み動きが鈍い。
- ・カモ一7日間観察。2~4羽の群れ。
- ・セキレイ一8回観察。1~2羽。
- ・サギ一8日、14日、24日、飛翔。
- ・カワセミ一16日、上流へ飛翔。

○感想

一日、一日、夜明けが早くなってきた。下堰に着く頃、矢崎橋の方向から陽が昇ってくる。下堰一帯に光が溢れ観察に難渋する位だ。鳥達が迎えてくれる。鯉は水底に息をひそめている。流れが青白に濁っている日が多くなったように思う。また、一面に泡が浮かんでいることもあった。翌日には澄んだ水にかえるので、特定の場所から流出しているのであろうか。

○主な出来事

2月4日(水)里親通信発行・一木会支所で印刷、配送。山本、桜井、二田さん。魚民で一木会。山本さんに副会長をお願いすることになる。山本、桜井、五条、生江さん。  
2月8日(日)湧水散策  
菅原神社→滝ノ沢→芹が谷公園  
微風快晴、絶好の散策日和。10時半、菅原神社スタート。タウンニュースの告知もあり総勢16名となる。樋渡さんの解説で市街地に残された湧水を探訪する。

3時、芹が谷公園で解散。

2月13日(金)鶴三小・授業参観  
「一人一研究」のテーマで取り組んでいる学習の公開講座。主として4年生の理科実験を参観する。楽しそうに実験に取り組んでいる子供達の表情が印象的だった。  
2月19日(木)水サンプル回収  
風は冷たかったが快晴で気持ちよかった。  
2月23日(月)下堰工事・南東建説明  
マンション建設に伴う工事計画につき、説明があった。

{3月}

○3月度観察記録の抜粋

- ・観察実施日数一31日中29日
- ・日の出時刻一6:11→5:29
- ・観察時刻一6:20~6:40
- ・天候一晴13日、曇10日、雨6日
- \*14日は暴風雨
- ・平均気温一7、7度C
- ・平均水温一9、0度C
- ・透視度一66、2
- \*90以上13日、50以下8日
- \*濁る7日、泡浮かぶ3日
- ・サクラ一21日:蕾、31日:三分咲き
- ・コイ一5~8匹
- ・カモ一18日間観察、2~5羽の群れ
- ・セキレイ一8日間観察、1~2羽
- ・サギ一12日、28日、橋の袂より飛翔。
- ・ウグイス一29日、姿は見えないが、盛んな鳴り声。

○感想

観察の時刻には、陽は高くなっている。20日頃、権現橋の桜が固い蕾をつける。月末ちらほらと綻びはじめる。快晴の朝、下手の生け垣のあたりで、ウグイスがしきりに鳴ることがあった。水の濁った日が多い。透視度の数字はよくない。透視度の数値は良くても一面に泡の浮いている日もあった。

○主な出来事

3月5日(木)里親通信発行、一木会2時から支所で印刷し配布する。山本、黒田、二田さん。  
夕方、魚民で一木会、水浄化の対策など。山本、黒田、久山さん。  
3月8日(日)清掃作業  
曇、前日の雨でやや増水。風が冷たい。今年になって初めての清掃作業である。大量のごみを回収する。  
3月19日(水)水サンプル採集  
快晴、家を5時40分に出る。美しい夜明け。太陽に向かって歩く。広裕公園ではいつもの親子がキャッチボールをやっていた。8時前に帰宅。松前さん9時に見える。  
3月24日(木)鶴三小・卒業式  
9時半から体育館で開催される。今年も二クラス60名が巣立って行く。一人、一人が、壇上で元気に将来の抱負を語り卒業証書を受け取る。この子達はこの日のことを一生忘れないだろう。  
3月31日(火)横山先生異動挨拶  
異動の挨拶に見える。鶴三小に8年間在勤されたそうだ。教育を聖職として打ち込んでおられる真摯な教育者だった。環境教育にも熱心で、真光寺川での体験学習・3年間間にわたる「真光寺川ウォーク」「真光寺川まつり」「ごみフェスタでの発表」等において常に要の役割を果たして下さった。新任地での活躍をお祈りしたい。

{4月}

○4月度観察記録の抜粋

- ・観察実施日数一30日中26日
- ・天候一晴19日、曇5日、雨2日
- ・日の出時刻一5:28→4:50
- ・観察時刻一6:30~6:40



- ・平均気温一13、5度C
- ・平均水温一12、8度C
- ・透視度一69、8
- \*90以上:9日。50以下:8日。
- \*濁る:6日。泡浮かぶ:5日。
- ・サクラ三分咲:1日。八分咲:4日。満開:6日。散り始める:9日。散り終わる:13日。
- ・フジ一咲き始める:22日。花まばら。
- ・コイ一3~8匹。
- ・カモ一2~5匹。11日間観察。
- ・セキレイ一1日。2日。28日。
- ・ウグイス一12日、24日に観察。
- ・カワセミ一17日、弾丸のように川下へ。
- ・ウグイス一3日、しきりに鳴る。
- ・スッポン一12日、ポッカリ浮かぶ。

○感想

おだやかな春日和が続く。桜は開花から満開まで時間がかかる。五条池の藤は葉ばかり茂り花は数房、貧弱である。樹が老いたか?鳥達は日によって様々な姿を見せる。鴨は最も多く日常的に見られた。セキレイもよく見かける。鷺が時折優雅な姿をみせる。カワセミの飛翔を見た日は幸せな気分になる。スッポンは繁みに住み着いたようで稀に姿をみせる。水は一向にきれいにならない。濁った日が多い。特に川面一面の泡が気がかりだ。月末、「工事予告」の橋の袂に看板が立てられる。

○主な出来事

4月8日(水)里親通信発行、一木会14時から支所で印刷する。印刷機の調子よくない。山本、黒田、桜井、二田さん。18時、魚民に集まる。水質改善につき悲観論、楽観論飛び交う。山本、黒田、生江、五条さん。  
4月12日(日)清掃作業  
曇天、気温高い。例月より人数少ない。和光・鶴小、大野先生も作業に参加される。千都の杜に引越して来られたそうだ。4年生の担当の由。今年は2クラス協同して「鶴見川・真光寺川研究」に取り組む計画だそうだ。出来る限りの協力を約束する。中島先生も昨年子供達が作成した「真光寺俳句」「真光寺かるた」を持ってきて下さる。いずれも素晴らしい。今年は1年生担当の由。「かわいいが大変だ。」とのこと。  
4月16日(木)水サンプル採集  
5時15分に家を出る。快晴、下堰親水で太陽が昇る。「したた橋」から「神明橋」にかけて上流ほど水が濁っている。9時、松前さんへお渡しする。  
4月30日(木)工事予告  
下堰橋の袂に工事予告の看板が立つ。「いよいよか」と観念する。(この項おわり)

工事予告	
大変々々	平成
迷惑をお掛けしますが	2121
工事中止の協力をお願いします	年年
	55
	月月
	301
	日日
	301
	日
	日